

キャリアアクション通信

2023/11/1 進路指導部

今年度前半の取り組み

平成30年度に開始したキャリアアクション・プロジェクト。年を重ねるごとに少しずつバージョンアップをしています。夏休みの一日体験学習では、今年度初めて在校生が自分の取り組みについて話しました。中学生やその保護者の皆さんも熱心に耳を傾けて下さり、大変好評でした。

第3学年

1学期には各生徒が自分の希望する進路について調べ、夏休みの三者面談において希望進路とその実現に向けた計画の道筋について話しました。秋も深まり、上級学校の総合型・推薦型選抜や就職試験を目指す生徒たちにとっては、いよいよ受験本番となります。小論文や面接等、先生方の指導を受けながら、繰り返し練習を行っているところです。また3学期に本格化する一般型選抜に向けては、入試科目、配点、日程などを熟考しながら受験計画を立てているところです。外部講師や本校教員による講話・講義「一般選抜対策プロジェクト」全7回も活用し、それぞれの進路希望の実現に向けて、粘り強く取り組んで欲しいと思います。

◆コミュニケーション・トレーニング

8月21日、22日、25日



本校独自の取り組み、希望者を対象としたコミュニケーション・トレーニング。様々なテーマに関するペアやグループでの意見交換等を通して、自分の考えを効果的に伝えると同時に、他者の話に耳を傾けるトレーニングを積み重ねます。面接やグループディスカッションが受験で必要となる生徒だけでなく、医療や福祉、教育等、将来高いコミュニケーションスキルを必要とする職業を目指す3年生たちが熱心に受講しました。

第2学年

◆大学見学 10月31日(月)

2つのコースに分かれ実施しました。写真とともに生徒の声を紹介します。

●国際医療福祉大学



「普通に講義をやっている時に見学できたので、どんな雰囲気なのか、学生の方々がどのような生活をしているのか実際にみる事が出来て、とても良い見学になった。」
「大学はただ勉強するだけでなく、他人との関わりを通して自分の世界を広げていける場なのかと感じた。」

●帝京大学宇都宮キャンパス

「様々な分野の講義を受けて、自分に合っている合っていないを知ることができた。これからの大学見学に活かしたい」
「講義は覚えるよりは考える、自分が興味のあることを深めることが出来るので、中学校や高校とは違うのだと改めて感じることができた。」



◆先輩の話 9月5日(火)

本校の卒業生4名(大学生3名、社会人1名)をお迎えし、それぞれの現在の仕事や授業の様子に加えて、高校生活を振り返って後輩に伝えたいことをお話いただきました。卒業してほんの数年しか経っていない先輩方でしたが、現在の自分に求められていることや、高校時代に是非心がけてほしいことなどを堂々と語る姿が非常に頼もしく感じられました。

アンケート結果より、2年生が印象に残った先輩の言葉をいくつか紹介します。「大人の意見を聞くことも大切。自分より人生経験のある人に客観的に見てもらって、自分を理解する。自分だけの考えだと見落としていることもあるかもしれないと思った。」「皆口を揃えて、英語を勉強しておけばよかった、しておいてよかった、と言っていた。しっかり勉強したい。」「日々の努力、積み重ねが大切であるという部分が印象に残った。努力して積み重ねることが、1年後や大学入試の時に大きく関わることだと聞くことが出来た。」



第1学年

思桜祭において分野別発表 9/1（金）、2（土）

新型コロナウイルス感染症の5類移行を受けて、今年度の学校祭（思桜祭）は一般公開がなされ、1学年のキャリアアクション各分野もクイズ・ものづくりやスポーツ、車椅子などの体験・工作など、趣向を凝らした展示・発表を実施しました。年間をとおして行っている研究の中間発表の場でもあります。保護者の方々を始め、地域の皆様にも多数ご来場いただき、全分野を回るクイズラリーも好評でした。



出前授業を受講 7/3（月）、4（火）、10（月）、11（火）

分野ごとに外部講師をお迎えして、出前授業を実施しました。今年度は例年にも増して多くの講師をお招きし、多様なテーマで授業をしていただきました。講義形式のものだけでなく、グループに分かれての討議、幼児や現役の先生方との交流など、普段の授業とは違った経験を積むことが出来ました。



今年度後期の予定

1学年は、地域の小学生・保育園児・留学生など、校外の方々との交流が予定されています。2学年は修学旅行を挟んで、大学講義・動画視聴なども活用して個人研究を進めます。

1月に実施する学年別発表会に向けて学びを深めるだけでなく、いかにして効果的に伝えるかも考えてください。2月には1・2学年合同の発表会も企画しています。

3学年は総仕上げの時期。一般選抜に向け、綿密な計画を立てて臨みましょう。進路早期決定者は卒業課題研究に取り組みます。3年生の皆さんが達成感を持って卒業式を迎えられることを願っています。

分野	講師	テーマ
まちづくり	小山市教育委員会 文化振興課 小山市教育委員会 文化振興課 宇都宮大学地域デザイン科学部 石井大一郎 准教授	文化芸術活動の育成・支援について 他人ごとでない空き家の話 小山市の課題について
ものづくり	帝京大学理工学部 真子 弘泰 教授 帝京大学理工学部 篠竹 昭彦 教授	ロケットエンジン開発 鉄鉱石から鉄を作る
医療	国際医療福祉大学 医療福祉学部 山本 康弘 教授 国際医療福祉大学 保健医療学部 前新 直志 教授	医療福祉入門講座 リハビリ入門講座+面白い日本語を体験しよう
保育	白鷗大学教育学部 岩城 淳子 教授 奈良部有紀子先生・大須賀恵理先生・相川弘美先生	保育の現状について 保育士と子育てママとの交流会
栄養	高崎健康福祉大学健康福祉学部 竹内 真理 准教授 高崎健康福祉大学健康福祉学部 木村 典代 教授	栄養とダイエット 選手の夢を食で支えるスポーツ栄養学の魅力
スポーツ	白鷗大学教育学部 濱崎 裕介 准教授	人生を豊かにするためにスポーツとの関わり方を理解しよう
情報	宇都宮大学共同教育学部 川島 芳昭 教授	情報モラルと情報化社会に生きる
国際	JICA 国際理解交流協会講師 熊崎 美穂 先生 宇都宮大学 国際学部 清水 奈名子 教授	ウガンダ共和国青年海外協力隊 理数科教員の経験について 海外のキャリアを目指すために必要な資質、沖縄を中心とした関連国との関係構築について
教育	宇都宮大学大学院 教育学研究科 小野瀬 善行 准教授 小野瀬 善行 准教授 + 大学院生6名	これからの教育について考える 学校現場のことについて、現場の先生方と語る